

2 きらきらと輝く人が育つまち

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業			予 算 科 目	会計	一般会計			01																																																																																														
部 課	教育部 学校教育課		課長名		宮良 泰子	款	教育費			10																																																																																													
連絡先	889－6181				項	教育総務費			01																																																																																														
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	事務局費			02																																																																																														
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																			
	町立小・中学校の児童生徒、保護者、教諭等			児童・生徒における不登校、特別支援教育等の課題について、青少年教育相談員、特別支援教育相談員、心の教室相談員、学習支援員が、学校及び関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。																																																																																																			
事業内容	1. 報酬・報償費等 (予算額 16,253千円、決算額 15,822千円)																																																																																																						
	○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に努めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。																																																																																																						
	○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行い基礎学力の定着に努めました。																																																																																																						
	2. 需用費、役務費 (予算額 377千円、決算額 372千円)																																																																																																						
	○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。																																																																																																						
実施内容	3. 委託料 (予算額 5,118千円、決算額 5,039千円)																																																																																																						
	○令和4年度作業療法士派遣委託業務委託料として 2,904千円を支出しました。																																																																																																						
	○令和4年度Q-Uテスト委託業務委託料として 2,135千円を支出しました。																																																																																																						
	南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成29年度～令和4年度)																																																																																																						
	(小学校)																																																																																																						
施設内	<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H29</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th><th colspan="3">R3</th><th colspan="3">R4</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>12</td><td>8</td><td>20</td><td>19</td><td>24</td><td>43</td><td>33</td><td>26</td><td>59</td><td>100</td><td>87</td><td>187</td><td>56</td><td>40</td><td>96</td><td>145</td><td>124</td><td>269</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>21</td><td>15</td><td>36</td><td>28</td><td>18</td><td>46</td><td>22</td><td>16</td><td>38</td><td>30</td><td>22</td><td>52</td><td>25</td><td>39</td><td>64</td><td>64</td><td>50</td><td>114</td></tr><tr><td>計</td><td>33</td><td>23</td><td>56</td><td>47</td><td>42</td><td>89</td><td>55</td><td>42</td><td>97</td><td>130</td><td>109</td><td>239</td><td>81</td><td>79</td><td>160</td><td>209</td><td>174</td><td>383</td></tr></table>									年度	H29			H30			R1			R2			R3			R4			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96	145	124	269	30日以上	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64	64	50	114	計	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160	209	174	383
	年度	H29			H30			R1			R2			R3			R4																																																																																						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																				
	10～30日未満	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96	145	124	269																																																																																				
	30日以上	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64	64	50	114																																																																																				
計	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160	209	174	383																																																																																					
内容	(中学校)																																																																																																						
	<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H29</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th><th colspan="3">R3</th><th colspan="3">R4</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>10</td><td>7</td><td>17</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>22</td><td>24</td><td>46</td><td>8</td><td>17</td><td>25</td><td>23</td><td>21</td><td>44</td><td>48</td><td>52</td><td>100</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>28</td><td>19</td><td>47</td><td>33</td><td>37</td><td>70</td><td>38</td><td>40</td><td>78</td><td>22</td><td>15</td><td>37</td><td>39</td><td>25</td><td>64</td><td>58</td><td>64</td><td>122</td></tr><tr><td>計</td><td>38</td><td>26</td><td>64</td><td>39</td><td>43</td><td>82</td><td>60</td><td>64</td><td>124</td><td>30</td><td>32</td><td>62</td><td>62</td><td>46</td><td>108</td><td>106</td><td>116</td><td>222</td></tr></table>									年度	H29			H30			R1			R2			R3			R4			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44	48	52	100	30日以上	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64	58	64	122	計	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108	106	116	222
	年度	H29			H30			R1			R2			R3			R4																																																																																						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																				
	10～30日未満	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44	48	52	100																																																																																				
30日以上	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64	58	64	122																																																																																					
計	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108	106	116	222																																																																																					
※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)																																																																																																							
事業の成果	30日以上欠席している不登校児童・生徒について、前年度と比較すると小学生は50人増、中学生で58人増となっており、増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。教育相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。また、学習環境にうまく適応できない幼児、児童、生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みました。																																																																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																
			21,748	21,233	0	16,510	0	0	4,723																																																																																														

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業		予	会計	一般会計	01																	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	総務費	02																
連絡先	889－7399		科	項	総務管理費	01																	
目 標	きらきらと輝く人が育つ町		目	目	地域づくり推進事業	12																	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																				
	町内の4小学校の6年生		参加児童が、仲間意識を育みながら、平和や戦争、人権や差別などについて学習し、自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。																				
事業の実施内容	戦争や平和、人種や人権、差別などについて、町内の子どもたちに学習を深めさせる目的で事業を実施しています。他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、交流研修、施設見学を通して視野を広げていきます。 令和4年度は、町内4小学校の6年生8人が本事業に参加しました。新型コロナウイルス感染対策を行いつつ、県内研修および3泊4日の県外研修を実施し、学びの成果を報告会および報告書で発表しました。 【令和4年度事業のスケジュール】 ・令和4年5月 各学校を通して、4小学校の6年生の児童を対象に事業参加について周知し、募集要項と申込用紙を配布し、参加児童8人を決定しました。 ・令和4年6月～令和5年3月 ■県内での研修 ・座学での研修(南風原文化センター) 太平洋戦争・沖縄戦の流れ／松代大本営壕 広島原爆／ホロコースト／ウトロと在日朝鮮・韓国人／ハンセン病と愛楽園 ・沖縄陸軍病院南風原壕周辺戦跡見学、飯上げ体験 ・中部戦跡めぐり(米軍上陸の碑(北谷町)、チビチリガマ(読谷村)) ・沖縄愛楽園交流会館(名護市)見学、企画展イベント参加 ・県外研修(7月28日～31日 京都・広島) ウトロ平和祈念館／ホロコースト記念館／広島市内戦跡めぐり ■研修報告会(12月26日) ■報告書の作成																						
	<table><tr><td></td><td>【予算額】</td><td>【決算額】</td></tr><tr><td>引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)</td><td>251千円</td><td>231千円</td></tr><tr><td>平和学習ガイド、講師謝礼金等</td><td>56千円</td><td>20千円</td></tr><tr><td>施設使用料</td><td>10千円</td><td>1千円</td></tr><tr><td>補助金(生徒8人)</td><td>810千円</td><td>706千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,127千円</td><td>958千円</td></tr></table>							【予算額】	【決算額】	引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	251千円	231千円	平和学習ガイド、講師謝礼金等	56千円	20千円	施設使用料	10千円	1千円	補助金(生徒8人)	810千円	706千円	合計	1,127千円
	【予算額】	【決算額】																					
引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	251千円	231千円																					
平和学習ガイド、講師謝礼金等	56千円	20千円																					
施設使用料	10千円	1千円																					
補助金(生徒8人)	810千円	706千円																					
合計	1,127千円	958千円																					
事業の成果	 飯上げ体験  ウトロ平和祈念館見学  広島爆心地周辺戦跡めぐり																						
	令和4年度は、新型コロナウイルス感染対策を行いつつ、3年ぶりに県外研修を実施することができました。今回は新たに、令和4年4月に開館した京都のウトロ平和祈念館見学を取り入れました。見学を通して児童たちが自発的にホロコーストなどの他の人権差別問題との共通点に気づくなど、戦争、平和、人権、差別を学習の柱とする本事業において大きな成果がみられました。 広島では、戦跡めぐりや被爆体験者講話といった現地ではできない経験ができました。報告会では児童が、実際に現地を見て直接話を聞くことで、座学で得た知識が体験と結びついて学びが深まったことや、さらに学びたいという意欲が高まったことを報告していました。																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	1,127	958		750		208																	

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後子ども教室推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学		算 款	教育費	10
連絡先	889-0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生		地域の方々が子どもたちといっしょに勉強やスポーツ・文化活動を行うことで、地域住民の交流の場を創り、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。				
事業の内容	○放課後子ども教室推進事業 主な経費 コーディネーター謝礼金 2,641 千円 協働活動サポーター謝礼金、体験学習講師謝礼金 977 千円 その他(消耗品費、保険料等) 1,550 千円 114 千円						
	○事業実施内容 ① 放課後子ども教室コーディネーターを各子ども教室に派遣し、円滑な実施を図るための調整を行いました。 ② 各子ども教室に協働活動サポーターを配置し、1回あたり5名体制で実施しました。 ③ 南風原小学校 … 95回開催、児童24人(延べ1,271人)参加 北丘小学校 … 95回開催、児童19人(延べ1,026人)参加 津嘉山小学校 … 63回開催、児童8人(延べ414人)参加 翔南小学校 … 90回開催、児童20人(延べ1,126人)参加						
実施内容			← 南風原小の様子				
			← 北丘小の様子				
			← 津嘉山小の様子				
			← 翔南小の様子				
事業の成果	放課後に各小学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けました。保護者や地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強・体験・交流・遊び・生活指導等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,828	2,641		1,306			1,335

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域学校協働活動推進事業		予 算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算 款	教育費	10	
連絡先	889-0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生・中学生及び地域住民など		地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費		6,307 千円				
	・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)		5,816 千円				
	・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)		325 千円				
	・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)		166 千円				
	○事業実施内容						
	・ 実行委員会を2回開催。 ・ 学校支援ボランティア 参加人数 431人(延べ人数 1,281人) ・ 地域コーディネーターの配置 5名 ・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 12回。						
							
	南風原高校郷土文化コース伝統芸能体験		義足のトライアスロン選手による講話				
							
	毎週の放課後勉強会		沖縄戦に関する講話				
事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人とのふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,377	6,307		3,234			3,073

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	はえばる大学運営事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算 款	教育費	10	
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・学生など		町民が生涯学習の一環として広く仲間づくりを行いながら自己の生きがいを探求し、自主的な学習活動を支援する。				
事業の実施内容	○はえばる大学運営事業 主な経費					70 千円	
	・ 報償費 (講師謝礼金、マイクロバス運転手謝礼金)					50 千円	
	・ 需用費(消耗品、燃料費)					20 千円	
	○事業実施内容						
	・ 講座8回、町内視察2回を開催。						
	・ 生徒 19人						
	講座内容						
	1 開校式、まちづくりについて						
	2 南風原町の歴史について						
	3 未来の南風原町にタイムスリップ①～都市計画マスタープランって何?～						
	4 未来の南風原町にタイムスリップ②～まちづくりの実現に向けて～						
	5 未来の南風原町にタイムスリップ③～交通基本計画から見る南風原町～						
	6 ちむどんどん! 南風原まちまーい～下村～						
	7 ちむどんどん! 南風原まちまーい～上村～						
	8 かぼっちゃマン誕生の秘話(講師:新垣 敏 仲村 政勝)						
	9 地域のためにできること(講師:街クリーン(株)代表 赤嶺 太介)						
	10 ゆんたく会 ～南風原んちゅぬ主張～、修了式						
							
	町内視察						
							
	まちづくり講話						
	南風原町の足元をまず見つめ直し、本町のことを多面的に知ること、これからの南風原町について学生が意見を交わしアイデアを出し、生涯学習として南風原町の文化や産業等について自主的に深く探求することができた。						
事業の成果							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	128	70					70

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	陸軍病院壕公開活用事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889－7399		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	文化財保護費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民を含む全国民		戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用を行います。				
事業の実施内容	○陸軍病院壕公開活用事業						
	主な経費	予算額 3,637千円	決算額 3,474千円				
	・壕管理人報酬	予算額 2,044千円	決算額 2,044千円				
	・壕管理人期末手当・費用弁償	予算額 548千円	決算額 498千円				
	・需用費(印刷費・光熱費・修繕料)	予算額 510千円	決算額 428千円				
	・役務費(保険料)	予算額 11千円	決算額 1千円				
	・委託料	予算額 495千円	決算額 494千円				
	・使用料および賃借料	予算額 29千円	決算額 9千円				
	令和4年度は感染症対策を実施しながら、20号壕の一般公開を実施しました。20名未満の見学者については、内部を通り抜けることを可能とし、団体の見学については入口側からのぞきこむ見学を行いました。また、20号壕以外の屋外で見学可能な戦跡案内についても実施しています。						
	20号壕の安全対策については、例年通りパイプ歪み計・荷重計・変位計などの観測器機を使用し、安全性を確認するための経過観測を行いました。また、東部消防本部の協力を得て、文化財防火デーに合わせて防火訓練をしました。						
20号壕の見学案内については、南風原町の平和ガイド養成講座を受講したガイドの皆さんが説明案内を行っていますこれまでに11回実施したガイド養成講座に157名が受講しています。							
現在、約40名のガイドが活動を行っており、午前2名、午後2名の体制で見学者の案内にあたっています。							
令和5年度の5月からは、コロナ禍以前とほぼ同様に個人・団体問わず壕内部を見学することが可能になっています。まだ見学をしたことがない町民の皆様はぜひご来訪ください(予約制)。							
事業の成果							
	再現臭気に関する研修会・意見交換会		文化財防火デーに実施した防火訓練				
事業の成果	コロナ禍以前まで年間9,000～10,000人が訪れていた陸軍病院壕ですが、令和4年度は「4,427名」の見学者数にとどまりました。感染症の流行により県内外の団体見学(修学旅行等)でキャンセルが相次いだためです。見学者数の内、約6割が個人見学の方で、約4割が団体見学でした。						
	また、20号壕内部の見学再開により、再度ご来訪する見学者もあり、20号壕内部の見学が待ち望まれていたことを確認しています。今後も、陸軍病院壕の保存・活用に鋭意取り組んでいきたいと思ひます。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,637	3,474		2,034			1,440

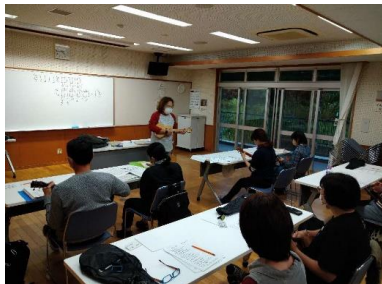
令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算 款	教育費	10	
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	公民館費		02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・サークル活動等公民館利用者など		公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。				
事業の実施内容	○主な経費		33,504 千円				
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)		8,489 千円				
	・ 需用費(光熱水費等)		7,866 千円				
	・ 役務費(通信運搬費等)		759 千円				
	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)		16,390 千円				
	○事業実施内容						
	・ 第43回生涯学習・公民館まつり・第14回自治公民館活動実践発表大会						
	・ 公民館講座16講座を開催						
	・ 自治公民館出前講座13講座を開催						
	・ 公民館サークル49団体が活動						
							
	○公民館まつり サークル舞台発表		○自治公民館実践発表(本部)				
事業の成果	「公民館まつり・自治公民館活動実践発表」を実施することにより、自治公民館や公民館利用者、サークル会員の一年間の活動の集大成として舞台の部、展示の部、体験コーナーと日頃の成果を発表する事ができました。また、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	34,151	33,504					33,504

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			公民館講座事業		予	会計	一般会計	01	
部 課			教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先			889－0568			科	項	社会教育費	05
目 標			きらきらと輝く人が育つまち			目	目	公民館費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民および町内の事業所に勤務する者				町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費 ・ 各種講座講師謝礼金 726 千円								
	(公民館学級講座)全16講座 ・ 整理収納(断捨離・終活) ・ スマートフォン講座 ・ 自分に合う靴選びと歩き方 ・ 親子バルーンアート ・ おだしのイロハと手作り調味料 ・ 万能発酵調味料 ・ 和紙ちぎり絵 ・ お金のきほん ・ 琉球てまり作り ・ 自宅でできるらくらくストレッチ ・ 島ぞうりアート ・ 貯筋体操教室 ・ ウクレレ教室 ・ 手作り折り紙雛人形 ・ 古酒づくり ・ 結書								
					○ウクレレ教室				
	(自治公民館出前講座)全13講座 ・ フラダンス(山川) ・ 太極拳(第二団地) ・ ゴルフ基礎講座(大名) ・ 伝統芸能講座(兼城公民館) ・ 沖縄民踊(本部) ・ 神里舞方棒保存・継承講座(神里) ・ 鉦鼓隊講座(津嘉山) ・ 民俗芸能長者の大主講座(喜屋武) ・ 和風・中華・洋食の調理法(宮城) ・ 民踊(第二団地) ・ 楽しいリズム体操(宮城) ・ 民舞連続講座(北丘ハイツ) ・ カラオケ教室(宮城)								
					○和紙ちぎり絵				
									
					○島ぞうりアート				
事業の成果	公民館は、各種講座を通して学習の場、豊かな心、仲間づくり等につながり、生活の向上に役立っています。新型コロナウイルス感染症の影響による休館もあり例年より少ない講座開催となりました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,000	726							726

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	給食材料に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889－3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校給食賄費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。				
事業の実施内容	園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。 一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。 賄い材料費として、270,244千円を食材等の購入に支出しました。						
			予算額		決算額		
	・需用費(賄い材料費)		281,101千円		270,244千円		
							
	タマネギの皮むき作業						
	・需用費(賄い材料費)270,244千円は、給食費(現年度)より支出いたしました。						
事業の成果	安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。 給食費については、滞納者への文書催告及び電話催促を強化し、分割納付の促進及び児童手当窓口給付での納付促進により、現年度分徴収率が98.52%(前年度98.23%)、滞納繰越分収納率11.21%(前年度10.82%)となりました。前年度と比較し現年分収納率と過年度分は各上昇しました。また、南風原町学校給食費徴収条例を制定したことにより、今まで徴収困難だった行方不明者や貧困世帯等を減免することが可能となり、支払い能力のある滞納者へより一層集中して徴収業務にあたることが可能となりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	281,101	270,244				270,244	

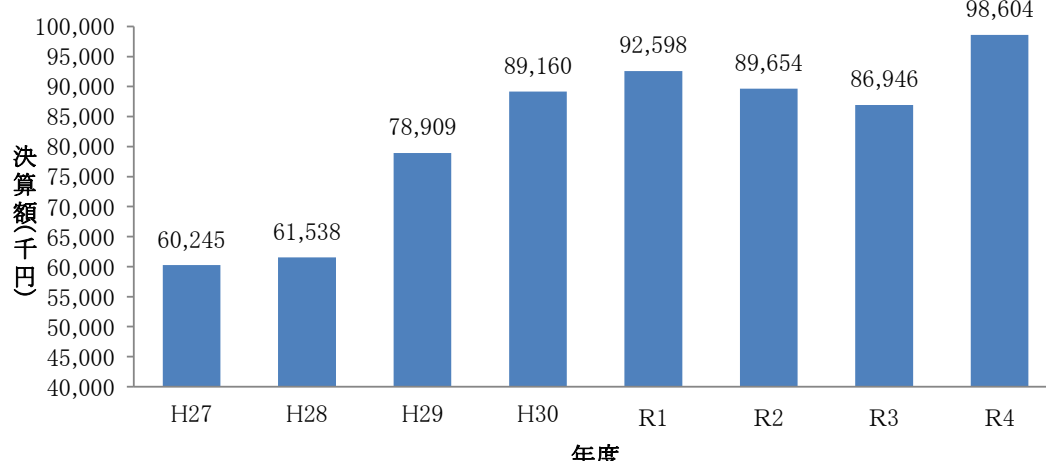
令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			調理場運営事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課		教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子		款	教育費	10
連絡先		889－3691				項	保健体育費	06
目 標		きらきらと輝く人が育つまち				目	共同調理場運営費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒				いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。			
事業の実施内容	安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がいないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。							
	・需用費		予算額 2,630千円		決算額 2,615千円			
	・役務費		571千円		565千円			
	・委託料(野そ等防除委託料等)		11,490千円		10,917千円			
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)		1,155千円		1,153千円			
	・備品購入費(給食用コンテナ等)		3,712千円		3,359千円			
	・償還金		1,574千円		793千円			
	・公課費		128千円		127千円			
	合 計		21,260千円		19,529千円			
	内 容		  人気の献立(ハンバーグのソースかけ・オニオンスープ) トーチ献立(なかみ汁・にんじんイリチー)					
事業の成果	学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	20,394	19,529					19,529	

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		就学奨励事業		予算 科目 目	会計	一般会計	01																	
部 課		教育部 学校教育課			款	教育費	10																	
連絡先		889－6181			項	小学校費・中学校費	2・3																	
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02																	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																				
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者			学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。																				
事業の実施内容	就学奨励事業(予算額 99,169千円、決算額 98,604千円)																							
	要保護準要保護児童生徒援助費 ○小学校(予算額 54,371千円、決算額 53,945千円) 要保護準要保護児童援助費支給者数 ・要保護 0人 ・準要保護 805人 ○中学校(予算額 43,638千円、決算額 43,525千円) 要保護準要保護生徒援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 403人 特別支援教育就学奨励費(予算額 1,160千円、決算額 1,134千円) ○小学校(予算額 682千円、決算額 657千円) 支給者数 25人 ○中学校(予算額 478千円、決算額 477千円) 支給者数 11人 																							
事業の成果	就学奨励事業費決算額推移																							
	 <table><thead><tr><th>年度</th><th>決算額(千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H27</td><td>60,245</td></tr><tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr><tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr><tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr><tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr><tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr><tr><td>R3</td><td>86,946</td></tr><tr><td>R4</td><td>98,604</td></tr></tbody></table>							年度	決算額(千円)	H27	60,245	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2	89,654	R3	86,946	R4
年度	決算額(千円)																							
H27	60,245																							
H28	61,538																							
H29	78,909																							
H30	89,160																							
R1	92,598																							
R2	89,654																							
R3	86,946																							
R4	98,604																							
事業の成果	経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや、特別支援学級に通うお子様がいの世帯に対して援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。これをふまえて、町内小中学校の全児童生徒にかかる就学援助割合が小学生24%、中学生26%を支援することができました。																							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	99,169	98,604	60	10,802			87,742																	



令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園就園援助事業			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	幼稚園費	04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	幼稚園費	01
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。			給食費等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。			
事業 の 実 施 内 容	幼稚園就園援助事業(予算額1,614 千円 決算額 1,537千円)						
	○町立幼稚園に通う園児で、預り保育を利用している下記に該当する世帯に対し、おやつ代等を援助しました。						
	・生活保護受給世帯						
	・町民税非課税世帯						
	○援助費(予算額1,614千円 決算額1,537千円)						
	○幼稚園別援助人数						
	南風原幼稚園 援助人数 27人		津嘉山幼稚園 援助人数 29人				
	北丘幼稚園 援助人数 20人		翔南幼稚園 援助人数 16人				
事業 の 成 果	町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等に給食費等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。また、就園援助対象者(預かり保育のみ)における就園援助割合が90%以上と多くの生活保護・非課税世帯等に援助を行うことができました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,614	1,537	0	0			1,537

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科 項	幼稚園費		04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	幼稚園費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立4幼稚園の園児		町立4幼稚園の教育時間及び教育時間終了後の預かり保育時間を充実させる事で、園児達の心身の発達を助長します。			
事業の実施内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように、4歳児、5歳児の2年保育を実施しています。幼稚園の教育時間終了後は、共働き等の保護者ニーズに応え預かり保育を実施しています。 予算としては、主に会計年度任用職員等の人件費に係る経費等を支出しました。					
	●幼稚園決算額合計 <u>122,176 千円</u>					
	○一般事務費		予算額 12,613 千円	決算額	12,544 千円	
	○預かり保育事業		予算額 70,306 千円	決算額	70,241 千円	
	○会計年度任用職員		予算額 38,658 千円	決算額	38,095 千円	
	○日本スポーツ振興事業		予算額 80 千円	決算額	76 千円	
	○幼稚園ICT環境整備事業		予算額 1,830 千円	決算額	1,220 千円	
						
	遠足でこどもの国に行って!!					
	事業の成果	各幼稚園へ専任の園長を配置し、午前の教育時間と午後の預かり保育時間について、充実した環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。幼稚園ICT環境整備事業の補助金を活用し、各幼稚園へ研修用のパソコンやプリンター、ネットワークの整備を行いました。				
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
	123,487	122,176				122,176

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10	
連絡先	889－6181		科 項	幼稚園費		04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	幼稚園費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切に、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。				
事業の実施内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。						
	●各幼稚園決算額合計 <u>20,735 千円</u>						
	○南風原幼稚園		予算額	5,721 千円	決算額	5,222 千円	
	○津嘉山幼稚園		予算額	6,227 千円	決算額	5,795 千円	
	○北丘幼稚園		予算額	5,945 千円	決算額	5,599 千円	
○翔南幼稚園		予算額	4,707 千円	決算額	4,119 千円		
事業の成果							
	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)の適正な執行と、感染症対策を徹底し、快適な環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。自然豊かな環境の中、教師やお友達と一緒に関わる中で親しみをもつことができました。また、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、やり遂げた後の気持ち良さに気づかせることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,600	20,735					20,735

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科 項	教育総務費		01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	事務局費		02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立小・中学校に通う児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。			
事業内容	○小学校英語指導助手報酬(予算額13,967千円、決算額13,977千円) (配置人数) ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名 (決算額内訳) ・報酬 11,589千円 ・期末手当 2,165千円 ・通勤手当 223千円					
	○外国人英語指導助手(予算額7,021千円、決算額6,862千円) (配置人数) ・南風原中学校 1名(ALT) ・南星中学校 1名(JTE) (決算額内訳) ・報酬 6,054千円 ・期末手当 772千円 ・通勤手当 36千円					
実施内容						
	外国人英語指導助手(右)による授業風景					
事業の成果	小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。 中学校においては、沖縄県学力到達度調査において本町の平均正答率が県の平均正答率より中学1年生が－3.9ポイント、2年生が－4.8ポイント下回る結果となりました。小学校においては、アンケート調査で「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい」と思う児童の割合が88.5%となり、外国への興味・関心を高めることができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	20,988	20,839		13,494		7,345

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

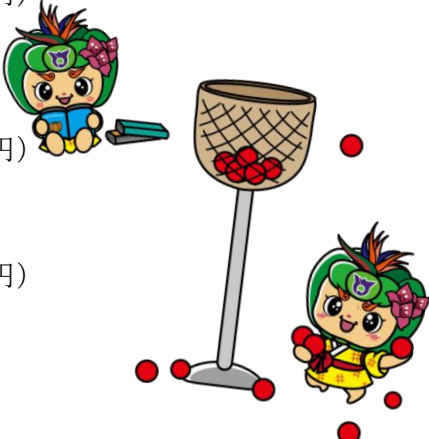
事業名	学校教育事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181			科	項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	事務局費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭			学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。			
事業の実施内容	・ 報酬 予算額 7,952 千円 決算額 7,931 千円 教育支援委員会、いじめ問題対策委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。 ・ 職員手当等 予算額 1,375 千円 決算額 1,283 千円 会計年度任用職員3名の期末手当として支出しました。 ・ 報償費 予算額 2,536 千円 決算額 2,142 千円 就学時健診の医師、登校支援委員、部活動等外部指導員への謝礼金として支出しました。 ・ 旅費 予算額 276 千円 決算額 262 千円 各委員会の委員、会計年度任用職員への費用弁償として支出しました。 ・ 需用費 予算額 871 千円 決算額 870 千円 就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。 ・ 役務費 予算額 687 千円 決算額 425 千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料、議事録作成手数料として支出しました。 ・ 委託料 予算額 6,998 千円 決算額 6,287 千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。 ・ 使用料及び賃借料 予算額 2,265 千円 決算額 2,261 千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。 ・ 負担金、補助金等 予算額 8,168 千円 決算額 8,140 千円 主な支出 ・ JET負担金 496 千円 ・ 町学力向上推進委員会補助金 1,300 千円 ・ 島尻地区教育研究所負担金 4,620 千円 ・ 適応指導教室事業設置負担金 927 千円 ・ 授業目的公衆送信補償金等管理協会負担金 710 千円						
	事業の成果	・講師を招聘し、町内学校の教諭を対象に教育研修会や四園研修会を開催し、資質向上を図りました。 ・いじめ問題対策委員会を開催し、いじめの防止等に関する機関及び団体の連携に関し協議をするとともに、当該機関及び団体相互の連絡調整を図りました。また、いじめ防止等専門委員会では、いじめの防止等のための対策の推進に関する事項について審議し、いじめ防止に向けて取り組みました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	31,128	29,601		714			28,887

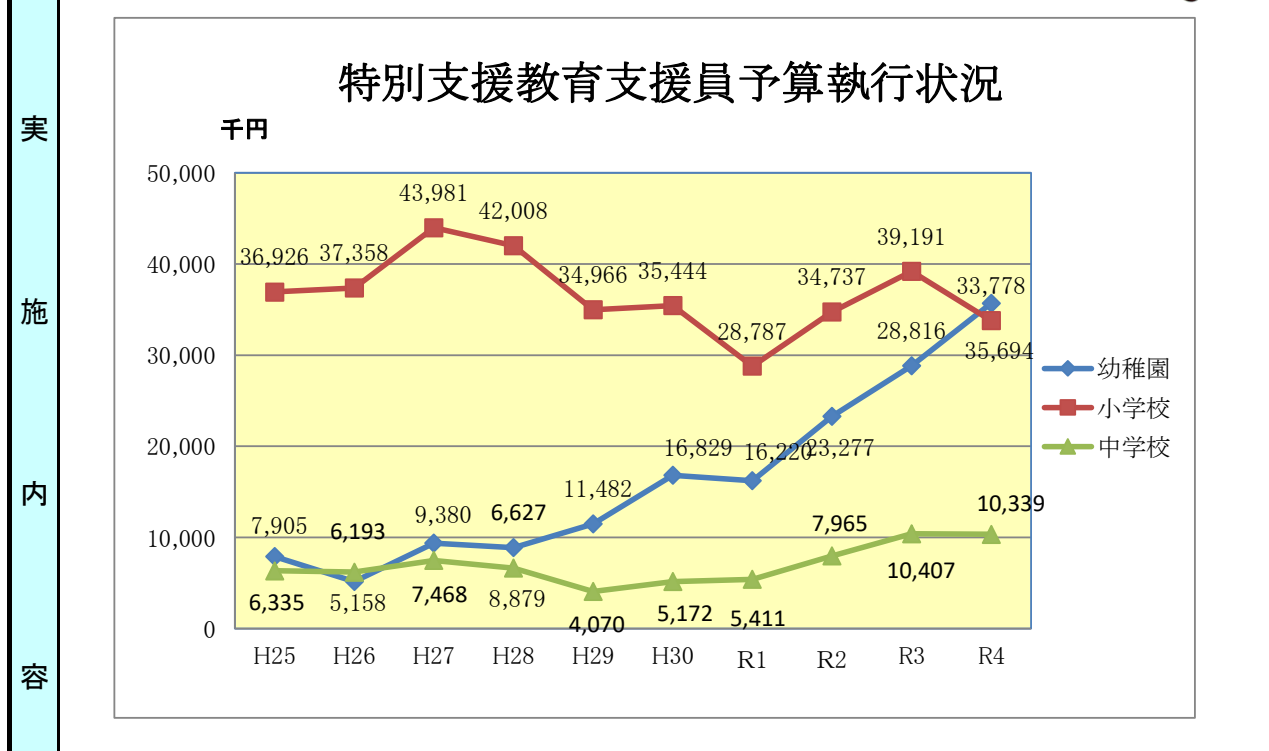
令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業			予算科目	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		教育費	10
連絡先	889-6181				小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の改善を図ります。

事業内容	○小学校 (予算額 35,045千円、決算額 33,778千円) 配置人数 23名 ・南風原小学校 5名 ・津嘉山小学校 8名 ・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 4名 ○中学校 (予算額 10,639千円、決算額 10,339千円) 配置人数 6名 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校 3名 ○幼稚園 (予算額 36,248千円、決算額 35,694千円) 配置人数 25名 ・南風原幼稚園 4名 ・津嘉山幼稚園 8名 ・北丘幼稚園 9名 ・翔南幼稚園 4名	
------	--	--



事業の成果	町立幼稚園、小学校及び中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。 また、夏休み期間中に幼小中合同で発達の違いに応じた支援方法等の研修を行い、特別支援教育支援員の質の向上に務めました。 年度末には、特別支援教育支援員の対応への満足度について対象児童となる保護者へのアンケートを実施し、104名からの回答を集計した結果、満足度96.5%の成果がありました。
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	81,932	79,811		59,990			19,821

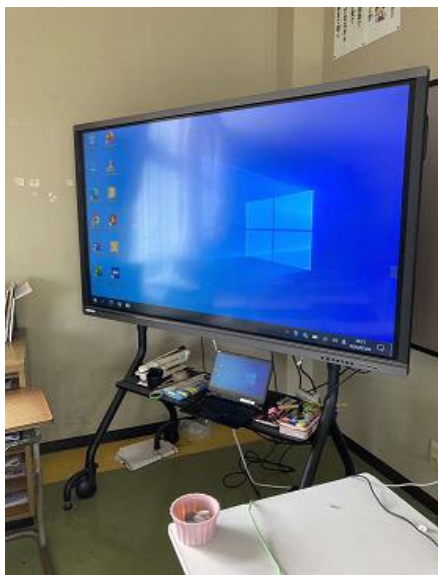
令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学力調査事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校の児童生徒、教諭等		学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋がります。				
事業の実施内容	学力調査事業委託料(予算額 4,338千円 決算額 4,230千円)						
	○学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋げるため、学力調査等を実施しました。 また、リーディングスキルテストにより読解力の課題を把握するとともに、外部講師による公開授業を実施し、読解力の向上を取り入れた授業改善に取り組みました。						
	①標準学力調査の実施 ・小学校4校 2年:国語・算数 決算額 762千円						
	②学力調査の実施 ・中学校2校 3年:国語・数学・理科・社会・英語 決算額 691千円						
	③リーディングスキルテストの実施 ・小学校4校 6年 ・中学校2校 1年～2年 ・教員 決算額 2,531千円						
事業の成果	④外部講師による公開授業等の実施 決算額 246千円						
	標準学力調査、学力調査、リーディングスキルテストについて、対象の小中学校で計画どおり実施する事ができました。また、外部講師による公開授業の実施も計画通り実施できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,338	4,230	0	3,383	0	0	847

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT推進事業		予算 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先	889－6181			項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。		小・中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の実施内容	小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、支援員による様々な研修会を行い、教諭のICTスキルの向上に努めました。その他では、新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を行うなど、学校ICT機器の環境整備を実施しました。 小中学校決算合計額 <u>8,866 千円</u> ○ICT支援員委託料(1名) 小学校(予算額 4,437千円、決算額 4,437千円) 中学校(予算額 2,219千円、決算額 2,218千円) ○備品購入費 小学校(予算額 2,211千円、決算額 2,211千円) ・電子黒板一式(3台)						
							
↑ 新たに増えたクラスへ配置した電子黒板一式							
事業の成果	ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の授業での活用、教材づくり等の支援に役立てることができました。また、一部の行事をオンラインで行うなど、ICT支援員が積極的に支援することで、スムーズに実施することができました。ICT機器においては、新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を図り、学習環境の整備を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,867	8,866		7,092			1,774

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		学校ICT環境整備事業		予算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課		教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先		889－6181			項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。			小中学校にICT環境の整備を行い、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業 の 実 施 内 容	小中学校にネットワーク環境や児童生徒用端末の整備を行い、児童生徒一人ひとりがオンラインを活用した学習が行えるよう、学校ICT機器などの整備を行いました。							
	小中学校決算合計額29, 324 千円							
	○通信運搬費 小学校(予算額 349千円、決算額 264千円) 中学校(予算額 175千円、決算額 132千円) ※インターネット回線料							
	○委託料 小学校(予算額 11, 613千円、決算額 11, 572千円) 中学校(予算額 7, 959千円、決算額 7, 958千円) ※ネットワーク環境整備委託料、ネットワーク保守委託料等							
	○使用料及び賃借料 小学校(予算額 5, 029千円、決算額 4, 383千円) 中学校(予算額 2, 334千円、決算額 2, 207千円) ※授業支援ソフトライセンス使用料、学習ドリル使用料							
事業 の 成果	○備品購入費 小学校(予算額 2, 126千円、決算額 2, 125千円) 中学校(予算額 713千円、決算額 683千円) ※児童生徒用端末購入費							
	ネットワーク環境や児童生徒用端末を整備したことで、各教室においてオンラインを活用した学習が行えるようになりました。また、授業支援ソフトを活用した授業では、1つの課題を同時に取り組むことができ、授業環境の多様化に繋げることができました。							
予算の 執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		30,298	29,324	15,576				13,748



令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)			予 算 科 目	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	小学校費	02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	小学校の児童			小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくれます。			
事業の実施内容	町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は15,850千円、教育振興備品は1,517千円を支出しました。						
	小学校決算合計額 123,569 千円						
	○南風原小学校		予算額 35,770 千円	決算額 34,849 千円			
	○津嘉山小学校		予算額 36,557 千円	決算額 34,812 千円			
	○北丘小学校		予算額 31,054 千円	決算額 30,050 千円			
	○翔南小学校		予算額 24,837 千円	決算額 23,858 千円			
	 						
	令和4年度に購入した教育振興備品(体育)						
	事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。					
		予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
	128,218	123,569		0		123,569	

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889-6181				項	中学校費	03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒			中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業の内容	町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は7,635千円、教育振興備品は1,350千円を支出しました。						
	中学校決算合計額 62,756 千円						
	○南風原中学校 予算額 36,657 千円 決算額 34,622 千円						
	○南星中学校 予算額 29,455 千円 決算額 28,134 千円						
施設内							
							
容	令和4年度に購入した振興備品(技術、理科)						
事業の成果	町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	66,112	62,756					62,756

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員等配置事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先	889－6181			項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	学校管理費	01	
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校に通う学習支援を必要とする児童・生徒		教員免許を有する者を学習支援員として各校に派遣し、担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。				
事業 の 実 施 内 容	○小学校（予算額 18,579千円、決算額 18,424千円） 〈配置人数〉 ・南風原小学校 2名 ・津嘉山小学校 2名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 2名 〈決算額内訳〉 ・報酬 15,227千円 ・期末手当 2,916千円 ・通勤手当 281千円						
	○中学校（予算額 9,918千円、決算額 9,905千円） 〈配置人数〉 ・南風原中学校2名 ・南星中学校2名 〈決算額内訳〉 ・報酬 8,098千円 ・期末手当 1,685千円 ・通勤手当 122千円						
事業 の 成 果							
	学習支援員による授業風景						
事業 の 成 果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上および定着のための環境整備を図ることができました。 沖縄県学力到達度調査で県の平均正答率より、中学校については数学が-0.2ポイントでほぼ平均であり、小学校については算数が1ポイント上回る成果がありました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,497	28,329		22,185			6,144

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業		予	会計	一般会計	01																																				
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10																																			
連絡先	889－2620		科	項	幼稚園費	04																																				
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01																																				
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																							
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児		専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。																																							
事業の実施内容	・委託料 予算額 1,895千円 決算額 1,779千円 ※プロポーザルの際の提案額により、予算額より55千円減 ※受託業者の新型コロナウイルス感染症の影響に伴い61千円減 (幼稚園職員向けの体育指導講習会座学1回分、実技4回分の減) (南風原町立幼稚園体育活動充実支援委託業務) ○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児27回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。 ○年間の委託業務数の中で、幼稚園職員への実技指導(座学)を行いました。(受託業者の新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、幼稚園職員向け講習会の実施回数減)																																									
	 跳び箱  逆上がり <table><thead><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">令和3年度</th><th colspan="2">令和4年度</th></tr><tr><th>人数</th><th>割合</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>5歳児クラス幼児数</td><td>350人</td><td>—</td><td>340人</td><td>—</td></tr><tr><td>逆上がり習得者</td><td>101人</td><td>28.9%</td><td>145人</td><td>42.6%</td></tr><tr><td>跳び箱3段習得者</td><td>284人</td><td>81.1%</td><td>301人</td><td>88.5%</td></tr><tr><td>体育遊びが好きな人(アンケート)</td><td>326人</td><td>93.1%</td><td>320人</td><td>94.1%</td></tr></tbody></table> ・保護者アンケート<table><thead><tr><th>項目</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた</td><td>93.8%</td></tr><tr><td>お子さんの運動能力が上がったと感じる</td><td>95.1%</td></tr><tr><td>体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う</td><td>99.1%</td></tr></tbody></table>						項目	令和3年度		令和4年度		人数	割合	人数	割合	5歳児クラス幼児数	350人	—	340人	—	逆上がり習得者	101人	28.9%	145人	42.6%	跳び箱3段習得者	284人	81.1%	301人	88.5%	体育遊びが好きな人(アンケート)	326人	93.1%	320人	94.1%	項目	割合	お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	93.8%	お子さんの運動能力が上がったと感じる	95.1%	体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う
項目	令和3年度		令和4年度																																							
	人数	割合	人数	割合																																						
5歳児クラス幼児数	350人	—	340人	—																																						
逆上がり習得者	101人	28.9%	145人	42.6%																																						
跳び箱3段習得者	284人	81.1%	301人	88.5%																																						
体育遊びが好きな人(アンケート)	326人	93.1%	320人	94.1%																																						
項目	割合																																									
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	93.8%																																									
お子さんの運動能力が上がったと感じる	95.1%																																									
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	99.1%																																									
事業の成果	指導について事前に各園と受託事業者と調整したり、日程等の実施スケジュールを組むことができました。前年度と比べると、逆上がり習得者、跳び箱3段習得者、体育遊びが好きな人の割合はすべて増加しています。 保護者アンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと、99.1%の人が回答しています。 受託業者の新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、幼稚園職員への実技指導の回数(講習・実技)が減りましたが、幼稚園職員への実技指導を行うことで、普段の幼稚園体育に活かすことができます。																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	1,895	1,779		1,422			357																																			

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	北丘小学校体育館等整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889－2620			科	項	小学校費	02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校建設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	北丘小学校の児童			老朽化した体育館の建て替え及びプール施設を改修する事で、児童が安全安心に活動できる体育館とプールを整備します。			
事業の実施内容	令和3年度から繰り越した業務については完成しました。 令和4年度の北丘小学校屋内運動場(体育館)の改築工事及びプール施設の改修工事については、事業を繰り越して、北丘小学校屋内運動場(体育館)の改築工事は令和5年12月、プール施設の改修工事は令和5年8月に完了予定です。						
	○北丘小学校屋内運動場改築事業【繰越】 委託費(予算額 33,632千円、決算額33,632千円) ○北丘小学校屋内運動場改築事業 工事請負費(予算額667,150千円、繰越額436,727千円) ○北丘小学校屋内運動場改築事業 委託費(予算額 31,526千円、繰越額13,090千円)						
工事の状況				工事の状況			
				イメージ図			
事業の成果	令和3年度【繰越】 屋内運動場(体育館)実施設計は完了しました。 令和4年度 磁気探査調査委託は完了した。繰り越しの工事及び管理委託業務は令和5年12月完了予定です。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	698,676	283,978	0	118,900	107,300		57,778